

8・9月の園だより

令和7年8月25日 いわき市立高坂幼稚園

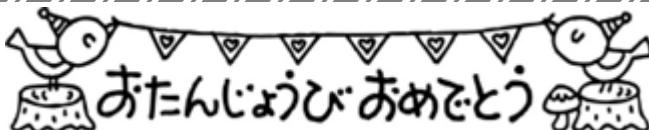


夏休みはどうでしたか？ 楽しいことや頑張ったことはありましたか？ 大きな事故やけがもなく2学期を迎えたことを嬉しく思います。心も体もたくましくなっているとさらに嬉しいです。早く生活のリズムを取り戻して、元気に登園できるようお願いします。

まだまだ暑い日が続きます。引き続き、熱中症・食中毒に注意するとともに、汗をたくさんかきますので、毎日の入浴の際は、しっかりと洗ってあげてくださいね。

2学期は、運動会や発表会といった大きな行事も控えていますが、日頃の保育を充実させ、その延長上にある行事を通して、素晴らしい成長や成果が見えるようにしていきたいと思います。また、園児数の減少など様々な理由で、何事においても“例年通り”とはならないことをあらかじめご理解願います。今学期もよろしくお願いします。

9月



☆ゆりぐみ

☆すみれぐみ☆



運動会の練習が始まりますので

動きやすい服装で登園させてください（スカートやワンピースは避ける）。また、はきやすく、脱げにくい靴で。けが防止のためにもご協力をお願いします。

9時から練習が始められるように登園をお願いします。



8月の集金について

今月は5日しかありませんが、集めた食糧費は1年を均（なら）しての考え方で集めており、遠足のおやつ代などにも充てています。ご理解願います。

大きくなるまでチャイルドシート・ジュニアシートを

法律上はチャイルドシートは6歳まで…。しかし、年齢ではなく身長が問題です。

身長が140～145cmになれば、シートベルトでしっかりと固定されます。ベルトが肩に掛かり、腰骨を保護します。一方チャイルドシートは100cmくらいまで対応なので、うちの子には小さい…。ならば、その間はジュニアシートに座らせましょう。義務ではないと思うかも知れませんが、要は子どもの命をどう考えるか、です。

子どもがシートベルトをする場合、致命傷を負う危険性があるのです。体が小さすぎると、ベルトをすり抜けて前の座席に頭が激突することもあり得ます。また、首もとを通るベルトでの頸部損傷や窒息、腰ベルトでの内臓破裂なども考えられます。命を守るはずのシートベルトで命を失った意味がありません。